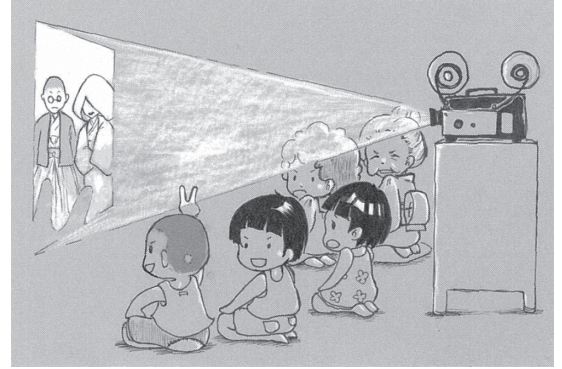


ふくしまの映像文化アーカイブ事業

探しています 古いフィルム!



ビデオが普及する以前は家庭で動画を撮影すると言えば、それは8ミリフィルムだったのです。8ミリという名前のおり幅8mmの小さなフィルムには、家族団らんの姿や結婚式などのイベントの記録、それから地域の行事や催し物、あるいは路面電車やSLなどが納められました。こうしたちょっと前だけれども忘れかけた世界の記録、そうしたものを探しています。

でも、フィルムは生ものです。油断すると劣化がすすみ永久に失われてしまいます。私たちは県内に残された映像を発掘しデジタル化し未来に残すとともに、編集した映像を公開します。

対象

昭和40年代以前の8mm、16mm、35mmフィルム等（ベータやVHSを含まない）また、写真素材は本事業の対象としません。素材提供については無償で借り受けるものとし、デジタルデータ化後、返却いたします。

応募方法

まずは県立博物館までご連絡ください。こちらからフィルムの状態や内容などについてお話を伺います。その後フィルムをお借りします。また情報としてご存じの方も、ご連絡をお待ちしています。デジタル化した映像を上映し、また編集などの加工をする場合があります。

応募期限 平成22年9月30日（木）

応募・問合せ先

〒965-0807 会津若松市城東町1-25

福島県立博物館 学芸課

家庭に眠る8ミリフィルム募集係

☎ 0242-28-6000

fax.0242-28-5986

e-mail : master@general-museum.fks.ed.jp

